

# フロンティア推進エリアへの県の支援策 (令和2年度)

計画策定段階から事業実施段階の各段階で、県の支援を受けることができます。

## 推進エリアの流れ

### エリア計画策定

地域課題の分析  
先端技術の導入検討  
先端技術の実証試験 等

### エリア認定

### 事業計画の策定

### 事業の実施

## 主な支援策

### ●計画策定のための支援

#### 推進エリア計画策定費補助

(令和2年度)

	単独市町型	複数市町型
補助率	対象経費の1/2以内	対象経費の10/10以内
補助金総額	250万円を限度	1,000万円を限度
補助対象	市町	市町及び関係者で構成する協議会
対象経費	市町又は協議会が行うエリア計画策定に要する経費 ただし、他の法令等により既に国や県等の補助の対象となっている経費を除く	

(活用例)

- ・自動運転、Ma a S等の新たなモビリティの活用やサービス構築に関する取組
- ・デジタルサイネージや多言語案内を用いた周遊観光促進等に関する取組
- ・ドローンを用いた防災情報の発信に関する取組 等

推進エリアの形成に向けた「推進エリア計画」の策定のための地域課題の分析や先端技術の活用に向けた調査・分析、実証試験のほか、新拠点区域の整備に係る調査に活用できます。

### ●計画策定・事業実施等 各段階での支援

#### アドバイザー派遣支援

(活用例)

- ・広域的な地域連携の推進
- ・AIや自動運転等の革新技術を活用した地域づくりの手法検討

多彩なテーマに沿ったエリア計画の策定を支援や、推進区域や新拠点区域での課題解決（地元調整・土地利用調整）に向け、専門家を派遣します。

### ●事業推進のための支援

#### ふじのくにフロンティア新拠点区域への支援

ふじのくにフロンティア推進エリアでは、工業・農業・暮らしなど、様々な分野への支援により、取組を推進していきます。

支援	事業	内容	担当課
財政支援	豊かな暮らし空間創生事業	豊かな暮らし空間を実現する住宅地整備のうち市町が補助する公共施設整備助成	静岡県住まいづくり課 TEL 054-221-3081
	地域産業立地事業費助成	企業の用地取得費の補助率高上げ	静岡県企業立地推進課 TEL 054-221-3262
	工業用地安定供給促進事業費助成	工業用地整備内における関連公共施設整備費用に係る助成	静岡県企業立地推進課 TEL 054-221-3262
金融支援	ふじのくにフロンティア推進資金	中小企業が行う土地取得、設備投資に対する融資への利子補給	静岡県商工金融課 TEL 054-221-2513
事業支援	内陸フロンティア企業誘致促進 農業基盤整備事業	開発地周辺農地の農業基盤整備等への支援	静岡県農地計画課 TEL 054-221-2647

静岡県政策推進局総合政策課フロンティア推進班

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-221-2362 ホームページ <http://www.nf.pref.shizuoka.jp/>



Smart  
Garden  
Country



スマートアグリブレイ (豊田市)



港の交通館と水塔タワー (豊田市)



ウイスキー工場 (静岡市)

## ふじのくにフロンティア推進エリア

一防災減災 × 地域成長 × 多彩なライフスタイル創生モデル



桑の島緑圃 (豊田南～浜川町)

# “ふじのくに”のフロンティアを拓く取組

東日本大震災以降、防災・減災に対応した国土利用が強く求められる中、静岡県は、新東名高速道路等の高規格幹線道路網の整備を契機に、安全・安心で魅力ある地域として発展していくため、“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組を展開しています。

防災・減災対策を最優先に実施しながら、地域産業の活性化や、ゆとりある住空間の整備、地域資源を活用した新しい産業の創出・集積等を促進することで、活発な「対流」が発生する活力ある都市圏の形成を目指しています。

## 目指す姿

## 安全・安心で魅力ある県土の実現

### 社会的背景



### 政策課題

#### 安全・安心

防災・減災機能の充実・強化

#### 経済・産業

地域資源を活用した新しい産業の創出・集積

#### 暮らし・環境

誰もが憧れる美しくゆとりある暮らし・環境の創出

#### 交通基盤

交通・情報基盤の充実・強化

### 基本戦略

#### 戦略1 沿岸・都市部のリノベーション（再生）

巨大地震がもたらす津波被害等の自然災害から県民の生命と財産、産業を守るための防災・減災対策を最優先に実施しながら、地域産業の活性化やゆとりある住空間の整備等を促進し、沿岸地域や既存の都市を再生

#### 戦略2 内陸・高台部のイノベーション（革新）

高規格幹線道路のインターチェンジ周辺地域等において、豊富な地域固有の資源を活用した新しい産業の創出・集積や、豊かな自然と調和したゆとりある暮らし空間の整備等を促進し、美しさと品格を備えた活力ある地域に革新

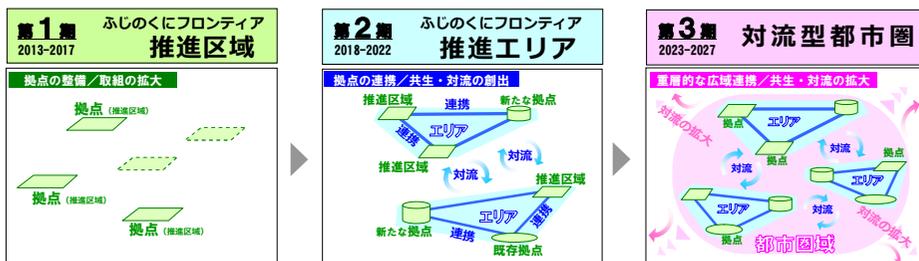
#### 戦略3 内外に開かれた多中心の対流型都市圏の形成

地域独自の個性の磨き上げや創造によって、人・モノ・情報を呼び込む求心力を高めつつ、交通・情報等のネットワークの充実強化により、都市と農山漁村、沿岸と内陸、隣接県や海外に至る様々なレベルで活発な「対流」が発生する活力ある都市圏を形成

#### 戦略4 多彩なライフスタイルの実現

地域の自然、歴史、文化等の資源を活かして生活を楽しむ暮らしの提案を行うとともに、コミュニティの再生や多様な主体による共助社会づくりを進め、誰もが価値観やライフステージに応じて望むライフスタイルを選択できる環境を創出

### 構想期間と展開イメージ



## 第2期の取組

# ふじのくにフロンティア推進エリア

防災・減災と地域成長の両立を目指す“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組の第1期計画の推進により、様々な都市機能を持つ推進区域の整備が着実に進み、県内には、新たな工業団地や農業・観光施設、生活と自然が調和した住宅地等が創出されました。

今後の人口減少や革新的技術の進展を見据え、誰もが豊かな暮らしを実感できる県土を実現していくため、これまでに整備した推進区域や新たな拠点等の連携を強化し、「点」から「面」へ各機能をさらに高めていく必要があります。

このため、第2期の取組として、広域的な圏域づくりの先導的モデルを構築する「ふじのくにフロンティア推進エリア」の形成を推進します。

### 推進エリア形成の基本的な考え方

革新的技術等を活用し利便性が高く快適に暮らすことができる自然と調和した県土づくり  
**スマートガーデンカントリー“ふじのくに”**

### 推進エリアのイメージ



### ふじのくにフロンティア推進エリア

ふじのくにフロンティア推進エリアは、革新的技術等を利用して都市的サービスを提供する拠点相互の連携・補完を図ることにより地域課題の解決を図る圏域です。ふじのくにフロンティア推進区域や既存の拠点、ふじのくにフロンティア新拠点区域と連携を図ることで、相互の機能を高め合い、魅力ある圏域を目指します。

### ふじのくにフロンティア新拠点区域

ふじのくにフロンティア推進エリア内で、新たな整備や既存の施設の機能拡充を行う拠点をいいます。

### 革新的技術

人口減少・少子高齢化、担い手不足をはじめとする地域の課題を解決するためには、進展する新たな技術の活用が有効です。

ふじのくにフロンティア推進エリアでは、AIを活用したスマート農業や自動運転等の革新的技術の導入により、地域の課題解決を図ります。



スマート農業



自動運転